



伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人

2019年1月24日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都千代田区麴町三丁目6番地5  
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人  
代表者名 執行役員 東海林 淳一  
(コード番号 3493)

資産運用会社名  
伊藤忠リート・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 東海林 淳一  
問合せ先 経営管理部長 佐藤 直樹  
TEL:03-3556-3901

### サステナビリティ方針の制定に関するお知らせ

伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人(以下、「本投資法人」といいます。)の資産運用会社である伊藤忠リート・マネジメント株式会社(以下、「本資産運用会社」といいます。)は、2019年1月24日開催の本資産運用会社取締役会において、「サステナビリティに関する方針」を制定いたしましたのでお知らせいたします。

本投資法人は本資産運用会社と共に、環境(Environmental)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)に配慮した運用を実施し、中長期的な投資主価値の向上を図るため、本資産運用会社において「サステナビリティに関する方針」を制定し、推進体制の整備及びサステナビリティ関連施策の実施を行なってまいります。

「サステナビリティに関する方針」につきましては、次項をご確認ください。

今後もサステナビリティに関する施策を迅速に実践し、積極的に開示してまいりますので、よろしくお願いいたします。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス:<https://www.ial-reit.com/>



## サステナビリティに関する方針

伊藤忠リート・マネジメント株式会社

### サステナビリティに関する理念

- ▶ 伊藤忠商事が創業時より貫いている三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)の精神を伊藤忠グループ企業の一員として踏襲する
- ▶ 当社経営理念の一部でもある、高い倫理観、強い責任感、熱い情熱をもって投資運用業に向き合う企業文化を創り上げることは、サステナビリティの力強い推進力に繋がる
- ▶ ステークホルダーからの要請が日々高まっている ESG(環境・社会・ガバナンス)の実践期待水準を主体的に把握し、関連施策を迅速に実践していく

### サステナビリティに関する基本方針

#### 1. E(環境):

- ① 省エネルギー(脱炭素)・省資源の推進  
テナント企業との連携やエネルギー効率の高い設備の導入検討、再生可能エネルギーの活用等により、省エネ・節水・リサイクル活動を積極的に推進する
- ② 環境認証の活用  
第三者による認証の取得を積極的に行うことで、物件の付加価値向上を目指すとともに、ステークホルダーが求める環境水準を主体的に把握し、資産運用方針に反映する

#### 2. S(社会貢献):

- ① 人材の育成注力  
社内外における習熟機会を活用し、専門知識の底上げを推進すると共に、ESGに関する当社社員個々の認識を深める
- ② 人権尊重と働き方改革の推進  
差別、ハラスメント等のない「個人」を尊重する文化を育てると共に、生産性向上の施策を積極的に実行することで、より働きやすい企業となることを目指す
- ③ 調達先とのサステナビリティ方針の共有  
PM 会社、BM 会社との連携を中心に、当社が関わるサプライチェーンと協働して環境・社会面に配慮した事業推進を行う
- ④ テナント企業との連携  
テナントと協働し更なる環境・社会面での配慮を図るとともに、伊藤忠グループと連携し、テナント企業の事業に貢献するサービスや健康・快適・安全性に配慮した安心して働くことのできる施設の提供に努める
- ⑤ 施設所在エリアを中心とした社会との共存  
保有施設の周辺コミュニティへの配慮を行うと共に、物流不動産市場及びJ-REIT 市場の拡大発展に貢献する

#### 3. G(ガバナンス):

- ① 法令の遵守及び不正の防止  
関連法規制の遵守と不正の防止を徹底する組織体制を構築すると共に、これらの徹底が根付いた企業文化を創り上げる
- ② 投資主等に対する適時的確な情報開示  
正確、迅速でわかりやすい情報開示に加え、ESG 関連情報を含む財務・非財務情報に関して、積極的な開示に努める
- ③ 伊藤忠グループ等の利害関係者との適切な関係構築  
スポンサーである伊藤忠グループとは、共に成長発展するという拡張的協働関係による価値創出を目指す一方、利害関係者取引に配慮し投資主の利益を守るという両面を強く意識した運用を徹底する